

2020 年度

会派 議員派遣報告書

会 派 名	日本共産党
議 員 名	寺 田 元 子
議員派遣先名	広島県 警察本部

派遣費用

科 目	支出額	摘 要
活動旅費	6,160円	
合 計		6,160円 円

1. 三原市での課題と派遣の目的（本市の現状と課題を明確に）

市民を交通事故から守る。道路の安全対策として信号機の新設について現状把握と課題を認識すること、早期実現を要望すること。

2 実施概要（1カ所目）

実施日時	派遣先	広島県 警察本部
2020年 6月29日 13:30 ~ 14:00	担当部局	警察本部 交通部

広島県警察本部交通部

<p>報告内容・所感</p>	<p>1. 主要地方道尾道・三原線の交通安全対策について</p> <p>2. 2021年8月に供用開始する河一宿実線の交通安全対策について</p>
<p>市政に活かせること(まとめ)</p>	<p>1. 主要地方道尾道三原線について、17年間で11件の交通死亡事故が発生しており県においても「事故危険箇所」の指定を行っている箇所であり、三原市は平成29年7月及び令和2年5月に、中之町3丁目(ファミリーマート近く)への信号機の設置要望書を、三原警察署長あてに提出しているが、今般に設置に至っていない。</p> <p>2. 河一宿実線の県営宿実住宅付近の交差点は複雑な迂回、供用開始以来は、交通量が増え目みから、供用開始時に信号機の設置を求め要望書が平成25年3月に提出されているが、公安委員会、周通後の交通量をみて判断する、としている。</p> <p>県警交通部交通規制課との今回のやりとりの中で、年間、信号機の新設が6機分ほどの実態が示された。</p> <p>県内の信号新設要望は300箇所におよんでおり、これを現状に供していることが明らかとなった。県に対して、安全対策予算の増額を市町からも強く求めていくことが必要だ。</p> <p>今日の2ヶ所の設置要望は、公安委員会に伝える回答であった。</p>

※ 施設先の写真・資料等を必ず添付すること。